



平成28年度

単位 施策評価表 補表

施策	2104 公共交通体系の充実		
区分	妥当性	妥当	高齢者や学生など、自家用車等を運転できない方の移動手段の確保及び公共交通通箔地域の解消を図るため、コミュニティバス、デマンドタクシーが必要である。
	コスト削減の余地	無	上記目的を達成するためには、現在運航している全10路線のふれあいバス及び蔵タクの運行が必要であり、コスト削減は困難である。
	受益者負担	余地有	現在のふれあいバスの料金設定方法については、利用者にとってわかりにくい面もあり、検討する余地がある。
	上位貢献度	有効	公共交通体系の充実を図るためには、鉄道だけでは不十分であり、それを補完するふれあいバス及び蔵タクの運行は、非常に有効である。
	類似事業の有無	有	現在、市内を運行する乗合の公共交通機関は、鉄道と私立高校の利用が主となる民間バス1路線のみである。
	成果向上の余地	有	ふれあいバスについては、路線・ダイヤ等の見直しや各種利便性向上策を実施することにより、利用者数の増加を図ることが出来る。
内部評価	貢献度		
	達成状況		
	課題		
	取組方針		

# 事 様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 28 年度

会計	一般	款項目	020115	予算事業コード	116701	事業区分	02	行政的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	ふれあいバス運行事業費										主	2104	暮らしやすい都市の創出		公共交通体系の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生活環境部 交通防犯課 公共交通対策係						担当者	飯塚 亨		従						
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市コミュニティバス運行補助金交付要綱・道路運送法							事業期間	H23 ~ H33 年度		全体事業費 (人件費除)	1,554,201 千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どうい方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 地域公共交通総合連携計画に基づき、高齢者等の交通弱者の日常生活における移動手段の確保及び公共交通空白地域の解消を目指して、ふれあいバスを運行する。 【主要事業】								達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) ・高齢者等の交通弱者における日常生活の足として定着させる。 ・利用促進策を検討し、利用者数を増加させる。						
									成果 施策目標	ふれあいバス年間利用者数...5年間(平成25年度~平成29年度)で295,000人 (現状値194,732人) 蔵タク年間利用者数...5年間(平成25年度~平成29年度)で62,000人(現状値56,034人)						

単位：千円、人	平成27年度決算額	平成28年度決算見込	平成27年度				平成28年度							
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	【事業の内容】			【事業の内容】							
	県支出金	1,332	1,898	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出前講座等による利用促進のためのPR</li> <li>・ふれあいバスの本格運行(10路線)</li> <li>・運行経費に対する補助</li> <li>・運行実績の評価・検証</li> <li>・運行内容の検討・見直し</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・出前講座等による利用促進のためのPR</li> <li>・ふれあいバスの本格運行</li> <li>・運行経費に対する補助</li> <li>・運行実績の評価・検証</li> <li>・運行内容の検討・見直し</li> </ul>							
	地方債	0	0	【成果】			【成果】							
	その他特財	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「とちぎメディカルセンターしもつが」への乗り入れを中心とする全路線を対象とした見直しの実施</li> <li>・年間利用者数 218,791人</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・「とちぎメディカルセンターしもつが」への2路線の追加乗入を中心とする全路線を対象とした見直しの実施</li> <li>・年間利用者数 222,551人</li> </ul>							
	一般財源	253,002	278,908	指標名	算出方法		単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
	事業費 a	254,334	280,806	年間利用者数	毎日の利用者数を集計 H28目標値：273,000人		人		妥当	有	余地有	有効	無	有
	人件費 b	7,500	7,500											
減価償却費 c	0	0												
総事業費 a+b+c	261,834	288,306												
結果指標 1	218,791.00	222,551.00												
結果指標 2														

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)														
	・運行ルートやダイヤの見直し等の利用促進策を検討し、利用者増による運賃収入を増加させることにより、安定的なふれあいバスの運行を目指す。														

事後評価備考															
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

# 事 様式 1

## 栃木市事務事業評価表

平成 2 8 年度

会計	一般	款項目	020115	予算事業コード	116801	事業区分	02	行政的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	蔵タク運行事業費										主	2104	暮らしやすい都市の創出		公共交通体系の充実		
担当部課 係・担当チーム名	生活環境部 交通防犯課 公共交通対策係						担当者	飯塚 亨		従							
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市デマンドタクシー運行補助金交付要綱・道路運送法								事業期間	H 2 3 ~ H 3 3 年度		全体事業費 (人件費除)	461,287	千円
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 地域公共交通総合連携計画に基づき、高齢者等の交通弱者の日常生活における移動手段の確保及び公共交通空白地域の解消を目指して、蔵タクを運行する。 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成33年度)の目標) ・高齢者等の交通弱者における日常生活の足として定着させる。 ・本格運行により更なる利用促進策を検討し、利用者数を増加させる。					
	単位：千円、人										成果 施策目標	ふれあいバス年間利用者数...5年間(平成25年度～平成29年度)で295,000人 (現状値194,732人) 蔵タク年間利用者数...5年間(平成25年度～平成29年度)で62,000人(現状値56,034人)					

事業費・指標の推移	国庫支出金		0	0	事業の内容 その成果	平成 2 7 年度			平成 2 8 年度					
	県支出金		3,726	4,517		【事業の内容】 ・出前講座等による利用促進のためのPR ・利用者登録の促進 ・蔵タクの運行 ・運行経費に対する補助 ・運行実績の評価・検証 ・運行内容の検討・見直し 【成果】 ・年間利用者数 59,609人 ・利用登録者数 17,069人	【事業の内容】 ・出前講座等による利用促進のためのPR ・利用者登録の促進 ・蔵タクの運行 ・運行経費に対する補助 ・運行実績の評価・検証 ・運行内容の検討・見直し 【成果】 ・年間利用者数 61,098人 ・利用登録者数 18,204人							
	地方債		0	0										
	その他特財		22,707	19,880										
	一般財源		47,941	50,064										
	事業費 a		74,374	74,461										
	人件費 b		7,500	7,500										
	減価償却費 c		0	0										
	総事業費 a + b + c		81,874	81,961	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
	結果指標 1		246.00	251.40	1日当り利用者数	年間利用者数 ÷ 運行日数 H28目標値：247人	人 / 日		妥当	無	余地有	有効	無	有
結果指標 2		17,069.00	18,204.00	利用登録者数	利用登録者数 H28目標値：17,000人	人								

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)													
	・利用促進のためのPRや利便性の向上を図り、利用者増による運賃収入を増加させることにより、安定的な蔵タクの運行を目指す。													

事後評価備考														
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--